



取組の目的と内容

目的 「しなやかエンジニア教育プログラム」の構築

- ～「強さ」と「柔軟性」を兼ね備えた“しなやかさ”を有する女性リーダー～
- ◆コトづくりにつながるイノベーションを起こすことができる人材の育成
 - ◆育成する能力：
 - ・社会や生活と技術をつなぐための「感性・表現力」（本科）
 - ・ダイバーシティな環境の中でコラボレーションできる「リーダーシップ」（専攻科）

内容

- I. 正課外教育プログラム ←奈良女子大、奈良教育大と一部共同実施…相乗効果
 - ① 1～3年：「イノベティブワークショップ」→多様なメンバーでの問題解決
「セルフプロデュース型学習」→科目を自由に設計/感性・表現を磨く
 - ② 4、5年：「ソーシャルセンス養成科目群」→社会と工学の関わりを発見する
 - ③ 専攻科：リカレント教育も実施（Uターン希望者等対象）
企業・大学と協働でリーダーシップ、マネジメント養成教育
- II. 女性エンジニアリーダー養成枠での推薦入試実施（H31年度入試）
→本プログラムの優先受講
- III. 全国高専へ成果普及
→高専フォーラムオーガナイズドセッション（OS）、独自シンポジウム開催

成果指標と展開

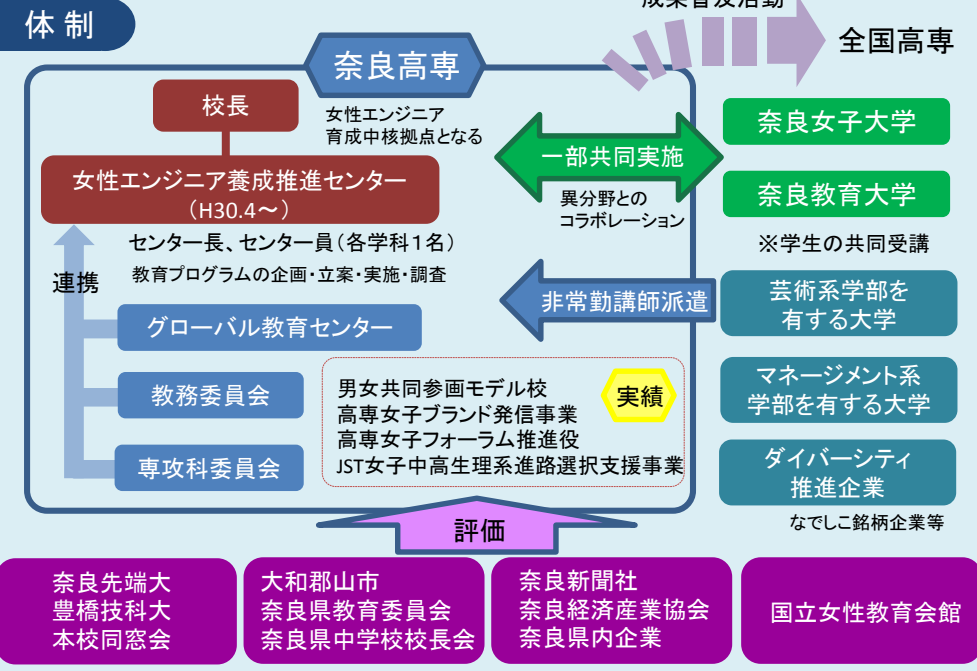
指標

- ①プログラム受講人数：0名→20名（H30）→20名（H31以降）
- ②受講生の満足度調査：0%→75%（H30）→80%（H31以降）
- ③高専フォーラムOS、シンポジウム参加者数：0名→80名（H30）

展開

- ～第4期中期目標期間への展開～
- ①教育プログラムの開始（本科：H31年度、専攻科：H32年度）
 - ②H35年度：女子学生志願者比率25%
 - ③教育成果の見える化と中学生向け、企業向け広報への活用
 - ④リカレント教育対象者に対する奨学給付金制度の創設
 - ⑤全国高専対象女子学生育成シンポジウムの定例化
 - ⑥協力推進高専2校との連携による全国展開
 - ⑦プログラム参加学生の各種コンテスト、資格取得の支援

実施体制と工程表



工程表

	推進体制整備	本科プログラム	専攻科プログラム	入試制度改革	広報	普及活動
準備状況	関係機関調整済	骨子完成 具体案検討中	骨子検討中	中学校長へ通知済		オーガナイズドセッション（OS）提案採択済
4月～	センター発足/連携開始	具体案完成	具体案検討	募集要項完成	広報開始	OS詳細企画
8月～	整備完了	試行	具体案検討	制度周知	パンフレット完成配布	高専フォーラムOS
12月～		修正	具体案完成	新制度入試実施	試行実績をHP等でPR	シンポジウム開催